

取組概要

東雲小学校では、「自分で気づいて進む力を高め、粘り強く、学力を身につけていく児童の育成ー共生・自律ー」を目指し、児童一人ひとりに応じた支援を行うとともに、取組指標に即した検証期間を定めて検証・改善を行う体制を整える等、目標達成に向けた取組が繰り返し展開されるようにしている。

工夫・ポイント

【学校マネジメントの工夫】

- ◆ 校内研修の時間を授業力向上と4点セットの進捗管理を中心に据え、児童の実態・学校規模に応じた授業方法の構築、取組指標の妥当性と具体性の追求に努めている。
- ◆ 各チームで定めた取組指標を確実に実施し、指標に即した月1回の検証期間を設けて検証・改善をチームで行う体制を整えている。

働き方改革の工夫

- ◆ 紙決裁を増やすことによる運営委員会の議題を精選し時間縮減につながり、時間対効果を念頭に置いた学校行事の見直しを進めたりしている。
- ◆ 月末事務処理日を設定し、出席簿・授業時数等学級事務に係る業務を優先するようし、その日のうちに教務主任へ報告する等、メリハリつけた業務推進に取り組んでいる。

授業づくりの工夫



ガイドを位置付けた単元計画を掲示

単元構想・ガイド学習の取組

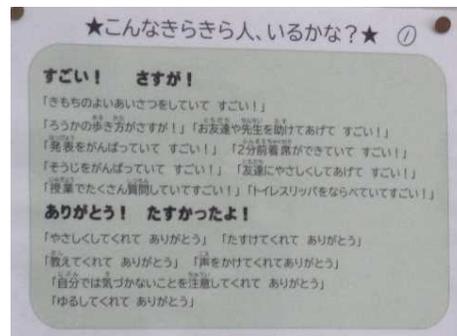


ガイドの流れを端末で確認



ガイド学習においても個に応じた指導を行う

「自律して学ぶ」ことに向かう環境づくり



児童会による絆づくり「きらきら人」の取組



「まなびのあしあと」(国・算)の掲示と更新



既習事項の掲示(ガイド学習で活用)

並行読書材を用意

